

奨学金問題から考える 「若者の貧困」

奨学金という名の多額の借金を背負ってマイナスからのスタートを余儀なくされ、結婚や出産、親元からの独立など大切な人生の選択肢を奪われる若者。在学中から、生活費と学費を稼ぐためにアルバイト漬けの生活を強いられ、学業に大きな支障を来す大学生など。奨学金問題への取り組みから見てきたのは、以前とは比べものにならない、若者を取り巻く状況の厳しさでした。国は、本年度から、給付型奨学金の導入、貸与型奨学金の無利子化、所得連動返還型奨学金制度など、様々な改革を打ち出しましたが、現在の若者の深刻な窮状に照らせば、改革はまだ第一歩に過ぎません。

本シンポジウムでは、長年、生活困窮者の支援活動을続けてこられた稲葉剛氏からお話を頂く、とても貴重な機会を得ました。支援の現場から見た若者の貧困の生の姿、日本社会における自立の困難さなどを正しく知り、共に考え、当事者の目線を大切に、現状を打開する道を皆で探りたいと思います。

「奨学金が日本を滅ぼす」(朝日新書)、「奨学金地獄」(小学館新書)という話題の新刊本を著した当会議のメンバーによる対談や、若い皆さんの報告、当事者の方のメッセージ、貴重な活動報告など、盛りだくさんの内容ですので、ふるってご参加下さい。

資料代弁護士・司法書士：2000円、一般：無料

【日時】2017年4月22日(土)
12時10分～14時40分
(開場11時50分)

【場所】弘済会館 4階「菊・梅(西)」

東京都千代田区麹町5-1

電話(代表)03-5276-0333

JR 中央線・総武線「四ツ谷駅」 麹町出口 徒歩5分

地下鉄 丸の内線・南北線「四ツ谷駅」 1番出口 徒歩5分



【基調講演】

「若者の貧困～生活困窮者支援の現場から」 稲葉 剛氏

一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任准教授、住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人、生活保護問題対策全国会議幹事ほか。

長年にわたり、路上生活者支援、生活困窮者支援、生活保護問題等への取り組みを続けている。

<著書>

「貧困の現場から社会を変える」(堀之内出版)

「生活保護から考える」(岩波書店)

「ハウジングブア」(山吹書店) など多数

その他のプログラム

- 出版記念対談
「奨学金地獄が日本を滅ぼす！」
中京大学教授 大内裕和氏
弁護士 岩重佳治氏
- 当事者の声
- 若い世代からのメッセージ
愛知県学費と奨学金を考える会 ほか
- 活動報告
労働者福祉中央協議会
奨学金問題対策全国会議 ほか

●同日開催●

本シンポジウム終了後に全国会議の総会を予定していますので、会員の皆様はご参加下さい。

主催：奨学金問題対策全国会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル7階 東京市民法律事務所内

電話 03(5802)7015 Fax 03(5802)7016

事務局長 弁護士 岩重佳治